



言葉を通して世界の平和を

## これぞ本学図書館の 主題別書誌データベース①

藤田眞壽美

# 明治日本の国際派女性たち

## 主題別書誌データベース

- ① 「女性の社会進出」にリンク
- ② 「明治の国際人とその書物」にリンク



鹿鳴館の日本人女性たち

明治150年記念を目前にした2017年に、このデータベースが作成されました。

日本が明治時代を迎えると、国際化が進展し、女性の社会への進出がみられるようになりました。

たとえば、皇女教育のため欧米の教育を視察し帰国後、実践女子大学を創立した「下田歌子」や、日本初の女性留学生として渡米し看護学と女子教育を学び、津田塾大学を設立に協力して赤十字看護理事を務めた「大山捨松」。小泉八雲と国際結婚し、彼の創作を支えた「小泉節子」。音楽留学後、音楽理論を修め、家庭音楽の普及に努めた幸田露伴の妹「幸田延」。アメリカの大学に留学し、アメリカ議会図書館に勤務した「坂西志保」。イギリスに留学し、教育学や教育史、心理学を修め、お茶の水女子大学教授となった「安井てつ」などが含まれています。

現在の国際化された社会で生活する現代の私たちにとって、明治の国際派女性についての知識は、女性の国際社会の進出を知るうえで大変重要なことと思われます。

このデータベースを参考にして、彼女たちに関係した書物を知って頂き、あなたの「世界」を広げてみませんか。

ふじた ますみ (司書・管理運営課主事)